

市長へのメッセージ

まちづくりご意見箱

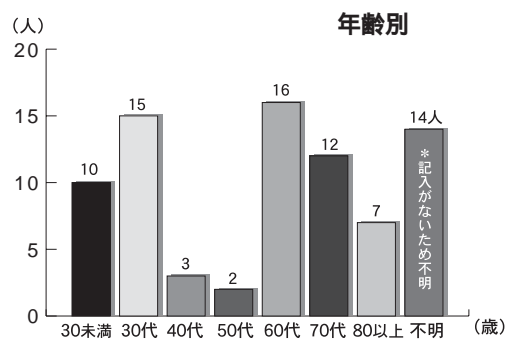
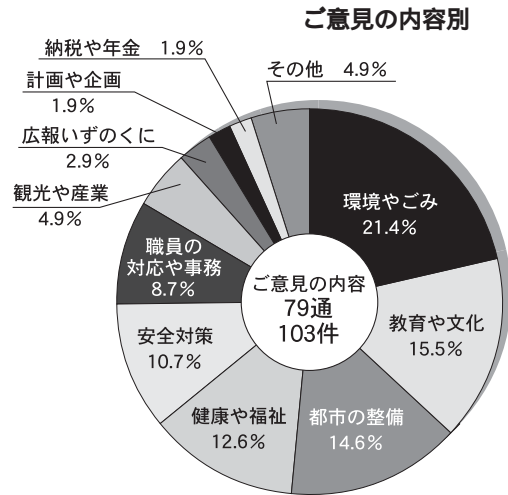
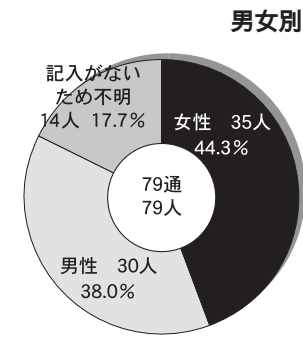
広報十月一日号でお配りした、市長へのメッセージ「まちづくり」ご意見箱。今回も皆さんから、多くのご意見をいただきました。

寄せられた貴重なご意見にはすべて市長が目を通し、今後のまちづくりの参考にさせていただきます。



まちづくりご意見箱(平成19年10月～平成20年3月)

平成19年度下半期にご意見を寄せてくれたのは、計79通79人の皆さん。これまでに比べ30代以下の皆さんが増えました。ご意見の内容は全部で103件。教育や防犯など、子どもたちを育てたい・守りたいという意見が増えました。



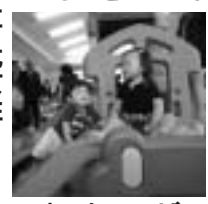
守山の公園整備が進んでいます。いつごろ完成しますか。城池親水公園のように子どもからお年寄りまで憩えるような整備を...(六十代男性ほか)
現在整備中の守山西公園は、平成二十一年三月の完成を目指して、平成十八年度から本格的な工事に着手し、平成十九年度分の工事も終了しました。
守山西公園は、守山の良好な自然環境や周辺の史跡を活かした学びの場として活用することを目的とし、守山の自然景観を維持することに重点を置いています。公園完成時には車道の横に桜の植栽帯を設け、その隣に歩道を作るので、通学や散策時の安全が図れるものと考えています。また公園中央部には駐車場とトイレ設置を計画していますので、守山周辺の周遊ルートの拠点として活用できます。
今年度は六月中旬から工事に着手する予定です。工事期間中はご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



さくら公園

担当 都市計画課 電話055(948)2909

子育て支援センター・学童保育について
市外の人も利用できるようにしてほしい...(三十代女性)
各支援センターの施設規模や利用者数の動向、利用者の意向等をふまえて、市外の人の利用も検討していきます。
大仁方面にも保育園併設ではない子育て支援施設を...(二十代女性)
今年度、大仁いきいきシニアセンターを子育て支援センターとして利用できるよう、改修を実施します。
小学校高学年対象の学童保育施設を...(三十代女性)
現在市内の学童保育で、定員を超えている施設があり、待機児童をなくすための対応をしているところです。一年生から三年生までの利用児童は今後も増える状況にあるため、四年生以上の児童の利用は困難です。ご理解ください。



すみれひろば

担当 こども育成課 電話055(948)1447

葦山時代劇場大ホール入口の階段にスロープがなく、入口扉に段差がある。また開場前に暑さ寒さをしのげる待合室があれば...(六十代女性)
車イスや乳母車の人は、階段手前左側からロビーに入るスロープまたは建物右側の身障者入口エレベーターをご利用いただくようご案内しています。入口扉手前に、段差に注意を呼びかけるスタッフを配置し、養生マットも設置します。待合室の建設予定はありませんが、必要に応じてロビー開放や開場時間の繰上げを行います。基本的に指定席チケットとして、並んで待たなくても良いようにしています。



葦山時代劇場

担当 文化振興課 電話055(948)0225

歩道上空にある構築物は災害時にも危険。観光地として景観も悪い。法律などで規制を...(七十代男性)
歩道上空の構築物や企業の看板などは、屋外広告物として屋外広告物法・静岡県屋外広告物条例によって必要な規制の基準を定めています。高さが四メートルを超えるものは建築確認が必要な工作物の対象となります。屋外広告物は、届出が義務づけられ許可を受けた広告物は二年ごとに更新が必要です。危険防止だけでなく、都市景観と調和した屋外広告物の掲出がされるよう、啓発活動を行っていきます。



担当 都市計画課 電話055(948)2909

小学校から高校までの十二年皆勤賞を作ってほしい...(十代男性)
九カ年皆勤者は、中学校卒業時に『卒業のしおり』に掲載し、表彰に代えています。また十二年皆勤者は、十二月に高等学校PTA連絡協議会主催の育成大会で表彰しました。これからも健康管理に気をつけ、元気に登校してください。



担当 学校指導課 電話055(948)1453

広報五月十五日号で、災害時の避難支援計画のための基礎調査訪問のお知らせの記事を読んだが、音沙汰がない。台風のとき怖い思いをしている...(年齢性別不詳)
平成十九年五月二十一日から六十五歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、葦山地区は社会福祉協議会、長岡地区はいちこの里、大仁地区はめぐもりの里からの調査員が訪問活動を始め、水害等の恐れのある地区を優先して実施しています。対象者二千三百七件のうち、三月末までの調査済み件数は約四百件で、今年度中に調査を完了する予定です。また、災害時に不安になったときは、市役所や地区役員さん、民生委員さんに連絡をいただければ、すぐに避難支援等の対応をします。



担当 高齢者支援課 電話055(8)76(8)009



建設的なご意見を
市民の皆さんの声を市政にいかすための『市長へのメッセージ』まちづくりご意見箱では、引き続きご意見を募集しています。
明日のまちづくりのため、これまで以上に建設的なご意見をお待ちしています。
* 広報いずのくに五月一日号にご意見用紙を添付します。